

セルロース学会北海道・東北支部セミナーの案内

R5年度の支部セミナーを下記の通り開催します。本年度は、植物の成長・発達および成熟過程の形質変化に関与すると考えられているタンパク質であるエクспанシン、セルロース、リグニンの3種類のバイオポリマーについて機能解析、複合化、材料開発など様々な観点から講演します。講師の先生方にはできるだけ基礎的などころから、易しい講演を依頼しております。学生の方々も含め、多数の皆さまのご来場をお待ちしております。

日時： 令和5年3月6日（水） 13：00～17：00

場所： 北海道大学農学部 総合研究棟W109多目的室
（札幌市北区北9条西9丁目）

講演：

「エクспанシンは本当に多糖の水素結合を切断するのか？
—FTIRによる検証—」

京都大学生存圏研究所 教授 今井友也

「セルロースを活用した環境にやさしい材料開発」

苫小牧工業高等専門学校 准教授 藤田彩華

「細菌によるリグニン代謝の基礎と

木からプラスチック生産の試み」

長岡技術科学大学物質生物工学系 准教授 上村直史

講演会参加費： 無料

懇親会： 17：30～ [会費：5,000円]

（会場はJR札幌駅近辺を予定；確定次第、参加者に連絡します）

懇親会参加希望者は、事前に浦木までご連絡下さい。

主催： 北海道大学大学院農学研究院 木材化学化学研究室
セルロース学会北海道・東北支部

共催： 日本木材学会北海道支部、日本農芸化学会北海道支部、
繊維学会北海道紙・パルプ技術懇談会（予定）

連絡先： 北海道大学大学院農学研究院 木材化学研究室
浦木 康光

Tel/Fax：011-706-2817

E-mail：uraki@agr.hokudai.ac.jp